



帯広市立明和小学校 学校だより
Obihiro Meiwa Elementary School

明和の子

みんながえがお みんなでみがく みんながつながる

《学校教育目標》

- 明るく豊かな心を持つ子ども
- 和やかで思いやりのある子ども
- のびのびとよく考える子ども
- こんきよくがんばれる子ども

令和4年1月14日 No.895

(令和3年度 No.25) 文責 辻 勝行

令和3年度 全国学力・学習状況調査結果について

今年度の全国学力・学習状況調査は5月に実施され、結果が公表されました。本調査は6年生の児童を対象に、国語科と算数科で実施されました。

本校では、本調査の結果を踏まえ、これまでの指導との関連を図りつつ、今後の指導に生かしていきたいと考えています。

国語

国語では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」が全国・全道平均正答率と同程度、「書くこと」が全国・全道平均正答率より下回りました。

【本校児童の傾向】

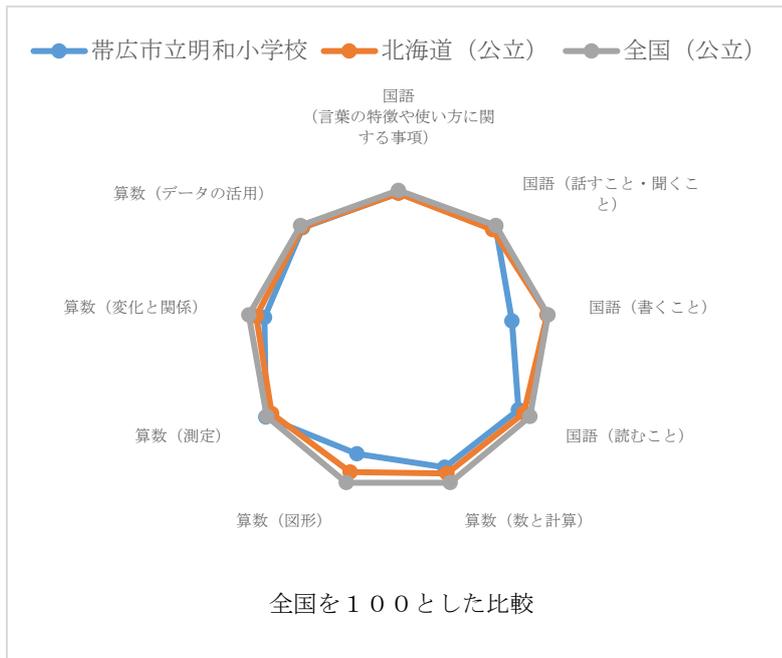
- 目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えることができます。
- 文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することができます。
- 思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うことができます。
- △自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考えることに課題が見られます。
- △目的や内容に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題が見られます。

算数

算数では、「測定」が全国・全道平均正答率より上回り、「数と計算」「データの活用」が全国・全道平均正答率と同程度、「図形」が全国・全道平均正答率より下回りました。

【本校児童の傾向】

- 速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察することができます。
- 複数の図形を組み合わせた図形を分割したり、組み合わせたりして、面積を求め、比べることができます。
- データを二次元の表に分類整理することができます。
- △三角形の面積の求め方について理解することに課題が見られます。
- △平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを式や言葉を用いて記述することに課題が見られます。



児童質問紙（生活習慣や学習環境に関する調査）

【本校児童の傾向】

- 携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束を守っている児童が多いです。
- 家で自分で計画を立てて勉強している児童が多いです。
- 将来の夢や目標を持っている児童が多いです。
- 自分がやると決めたことは、やり遂げるようにしている児童が多いです。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う児童が多いです。
- △学校の授業時間以外に、普段、読書をしない児童が多いです。
- △学校の授業時間以外に、勉強する時間が1時間以下の児童が多いです。

これらの結果を受け、学校では、次の1～4に取り組みます

- 1 基礎・基本の確実な定着
 - ・定着問題の時間を確保した授業づくり
 - ・家庭学習や朝学習での漢字や計算の反復学習の取組
 - ・効果的な習熟度別・少人数指導の実践
 - ・ICTの効果的な活用（クロームブック含む）
 - ・チャレンジテストの活用した長期休業中の課題づくり
- 2 組織としての授業改善
 - ・授業改善推進教員と連携した質の高い授業の実践
 - ・1時間の授業の流れの確実な定着（課題とまとめ、伝え合う場面が明確な授業）
 - ・「考えを伝え、学び合う子どもの育成」を目指した校内研究の推進
 - ・学習の足跡がわかるノートづくりの取組
 - ・学力向上コーディネーターを軸とした各種調査結果の分析、改善プランへの反映
- 3 学習規律や学習習慣の定着
 - ・学習規律の徹底と話合いの仕方の指導
 - ・家庭学習の手引きの活用
- 4 自己有用感を育む取組の推進
 - ・子ども同士の話し合い活動の充実
 - ・人を認め、人から認められる子どもの育成



ご家庭にお願いしたいこと

- 「よくわかる！明和小学校」を活用してよりよい学習習慣、生活習慣の定着をお願いします。
- 1 家庭学習や読書習慣の育成（家庭学習の手引きを活用）をお願いします。
 - ・10分間×学年を目標にした家庭学習の取組を継続しましょう。
 - 2 よりよい生活習慣の定着に向けた取組をお願いします。
 - ・テレビゲームの時間を減らし、家庭学習や読書の時間にしていきましょう。

なお、今後、学校としての分析を深め、帯広市教育委員会がまとめている本市全体の状況等をあわせて、ホームページなどで、後日お知らせする予定です。